

製品情報

IBM eServer xSeries 206 バリュー・モデル

製品概要 **製品仕様**

コストパフォーマンスに優れた
エントリーサーバー



ハイライト

SOHO/小規模ビジネスで、コストパフォーマンスを重視したバリュー・モデル

- インテル® Celeron® プロセッサ採用で優れたコストパフォーマンス
- オンボード Serial ATAに標準でRAID機能搭載 (RAID-0,1対応)により優れた信頼性を実現
- 万一の場合にも安心をお届けするサポート・サービス

SOHO/小規模ビジネスでコストパフォーマンスを重視したエントリー・サーバー

xSeries206は、SOHO/小規模ビジネスで用途において、特にコストパフォーマンスが優れたサーバーです。

インテル® Celeron® プロセッサ 2.40GHzを搭載しており、メモリーはPC2700 ECC DDRメモリーを採用し、最大4GBまで増設が可能です。

そしてxSeries206は、SOHO/小規模ビジネスでコストパフォーマンスを重視したサーバーで、「ファイル・サーバーやプリント・サーバーなどを大量に導入したい」などで高いコストパフォーマンスを発揮します。

オンボード Serial ATAに標準でRAID機能搭載 (RAID-0、1対応)により優れた信頼性を実現

ディスクインターフェースには、コストパフォーマンスの高い、Serialを採用しています。またハードディスクの信頼性を高めるためのRAID機能 (RAID-0、1対応)を標準で搭載することにより高い信頼性とRAID-0、1での構築する際に別途RAIDボードを追加することなくご利用頂くことが可能なためコストを削減することができます。

万一の場合にも安心をお届けするサポート・サービス

もし不測のトラブルが起きた場合は、お電話をいただいた翌営業日以降に保守担当員がサーバー設置先に訪問し、修理サービスを行います。※3PCの修理のようにメーカーにPCを修理に出して、数週間PCをお預かりするといったことはありません。

※3 保障・保守サービスは保守サービス契約によって詳細が変わります

[↑ 上に戻る](#)

- 1 このカタログで使用されている製品の写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。また、仕様は事前の予告なしに変更する場合があります。
- 2 画面ははめ込み合成で実際の表示とは異なります。
- 3 このカタログの情報は2004年7月28日現在のものです。
- 4 製品、サービス等詳細については、弊社もしくはIBMビジネス・パートナーの営業担当員にご相談ください。
- 5 当カタログ記載の製品にプリインストールあるいは添付されているソフトウェア製品につきましては、その梱包方法および内容物に関し、市販されているものとは異なる場合があります。

- ・ IBM、IBMロゴ、eServer、xSeries、ServerGuide、ServeRAIDはInternational Business Machines Corporationの米国およびその他の国における商標。
Microsoft、Windows、Windows NTおよびWindowsロゴはMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における商標。
Pentium、MMX、Intel、Itanium、Xeon、Intel Inside(ロゴ)はIntel Corporationの米国およびその他の国における商標。
“Linux”は、Linus Torvaldsの米国およびその他の国における商標。
他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標。

製品情報

IBM eServer xSeries 206 バリュウ・モデル

製品概要 製品仕様

製品仕様

モデル		xSeries 206 バリュウ・モデル			
		8482-F2J	8482-F8J	8482-G4J	8482-G5J
タイプ		タワー型(オプションによりラック型(4U※1))			
プリインストールOS		-	Windows 2000 Server	Windows Server 2003 Standard Edition	Red Hat Enterprise Linux ES 3※12
プロセッサ	搭載CPU数	1 (最大1)			
	タイプ	インテル® Celeron® プロセッサ			
	内部周波数	2.40GHz			
	外部周波数 (FSB)	400MHz (100MHz QP)			
	2次キャッシュ	128KB			
チップセット		インテル® E7210			
主記憶(RAM) 容量	標準容量	512MB PC2700 ECC DDR DIMM※2			256MB PC2700 ECC DDR DIMM ※2
	DIMM装着状況	256MB × 2			256MB × 1
	DIMMソケット数(空)	4(2)			4(3)
	最大容量	4GB※3			
ビデオ・サブシステム		ATI 7000M			
ビデオ・メモリー		16MB			
ディスク・インターフェイス	タイプ	Serial ATA(オンボード)(RAID-0、1機能付き※13)			
	チャンネル数	2			
	内部コネクタ	2			
	外部コネクタ	0			
補助記憶装置 (内蔵)	FDD	3.5型(1.44MB/720KB)1ドライブ			
	標準HDD容量	80GB Serial ATA	160GB(80GB Serial ATA × 2)		80GB Serial ATA
	最大HDD容量 ※4	500GB※5			
	CD-ROM	48倍速IDE			
	TAPE	-			
ストレージ・ベイ (空)	5.25/3.5型ハーフ・ハイト	2(1)※6			
	3.5型スリム・ハイト	5(3)	5(2)		5(3)
	ホット・スワップ	-			
PCIスロット (空)	33MHz-32bit	3(3) PCI 2.2準拠			
	66MHz-64bit	2(2) PCI-X 1.0準拠			

ネットワーク・インターフェース	全二重Ethernet 10Base-T/100Base-Tx/1000Base-T(Intel 82547GI)
インターフェース・ポート	シリアル(16550A互換×2)、IEEE1284準拠パラレル(SPP/EPP/ECPモード対応)、モニター、キーボード、マウス、USB(Ver 2.0)×4(フロント×2、リア×2)
システム管理機能	オプション
本体寸法	165mm(W)×483mm(D)×448mm(H)
質量	16.3kg(最小)、20.8kg(最大)
電源ユニット	340W(1/1)(オートリスタート機能付※7)
発熱量(最大/出荷構成)	470W(1,604Btu/Hr) / 100W(341Btu/Hr)
入力電力(最大/最小)	0.80kVA / 0.15kVA
消費電力(最大/出荷構成)	470W / 100W
エネルギー消費効率※8	J区分、0.011
サポートOS※9	Microsoft Windows Server 2003 Enterprise Edition、Microsoft Windows Server 2003 Standard Edition、Microsoft Windows Server 2003 Web Edition、Microsoft Windows Small Business Server 2003、Microsoft Windows 2000 Server(SP4以降)、Microsoft Windows 2000 Advanced Server(SP4以降)、Red Hat Enterprise Linux AS 2.1(QU2)※10、Red Hat Enterprise Linux AS(v3 for x86)(Update1)※10、Red Hat Enterprise Linux ES(v3 for x86)(Update1)※10、Red Hat Enterprise Linux WS 3(Update1)※10、SUSE LINUX Enterprise Server 8.0※10、Turbolinux Enterprise Server 8.0(SP3)※10
添付ソフトウェア	IBM Director、ServerGuide
付属品	キーボード、マウス、電源コード(NEMA 5-15P×1)、ユーザズ・リファレンス、インストール・ガイド、ドキュメントCDパック、プロダクトCDパック(8482-F8J/G4J/G5Jのみ)
保証期間※11	1年間部品/1年間翌日以降オンサイト修理・保証サービス[CRU]

※1 1U=約4.44センチ。

※2 xSeries 206は、PC2700メモリおよびPC3200メモリに対応します。またPC2700メモリにPC3200メモリを追加した場合、メモリバスクロックはPC2700の667MHzで動作します。

メモリバス・クロックを800MHzで動作させたい場合には、PC3200メモリのみで構成してください。

※3 1GBメモリーを4つ装着した場合。(標準で装着されているメモリーを取り外し、1GBメモリーに付け替える必要があります。)

※4 ハードドライブ容量に関しては、MBは100万バイトを表し、GBは10億バイトを表します。ユーザーがアクセスできる総容量は作業環境によって変化します。

※5 250GBのSATA HDDを2台装着した場合。

※6 ハードディスク・ドライブは導入できません。

※7 電源障害(停電等)からの復電時にサーバーが自動再始動する機能。

※8 エネルギー消費効率とは、エネルギーの使用の合理化に関する法律(昭和54年法律第49号。以下「省エネルギー法」という。)で定める測定方法により測定された消費電力を省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。

※9 これらのOSはサポートOSであり、使用にあたっては別途購入の必要があります。

※10 基本OS部分のみ。

※11 詳しい保証の内容については次のURLをご参照ください。

保証・保守サービス:<http://www.ibm.com/systems/jp/x/service/>

※12 Red Hat Enterprise Linux ES 3 バンドルおよびプリロードモデルのアクセス権およびサポート情報。

- Red Hat Enterprise Linux ES 3は、Red Hat Network(パッチの取得)への3年間のアクセス権が添付されます。
- 上記以外のサポートを受けるためには、IBMサポート・ライン契約、またはxSeriesヘルプライン・サービスの購入が必要です。

※13 RAID構成を組むための、ServeRAID CD-ROMに関しましては、下記URLよりダウンロードしてください。

<http://www-307.ibm.com/pc/support/site.wss/document.do?>

Indocid=MIGR-55041

[↑ 上に戻る](#)

- 1 このカタログで使用されている製品の写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。また、仕様は事前の予告なしに変更する場合があります。
- 2 画面ははめ込み合成で実際の表示とは異なります。
- 3 このカタログの情報は2004年7月28日現在のものです。
- 4 製品、サービス等詳細については、弊社もしくはIBMビジネス・パートナーの営業担当員にご相談ください。
- 5 当カタログ記載の製品にプリインストールあるいは添付されているソフトウェア製品につきましては、その梱包方法および内容物に関し、市販されているものとは異なる場合があります。

- IBM、IBMロゴ、eServer、xSeries、ServerGuide、ServeRAIDはInternational Business Machines Corporationの米国およびその他の国における商標。
- Microsoft、Windows、Windows NTおよびWindowsロゴはMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における商標。
- Pentium、MMX、Intel、Itanium、Xeon、Intel Inside(ロゴ)はIntel Corporationの米国およびその他の国における商標。
- "Linux"は、Linus Torvaldsの米国およびその他の国における商標。
- 他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標。